

令和5年1月27日

「優しい避難所を考える」フォーラムを開催

—“あそび”を通して誰もが使いやすい避難所について“まなび”ます—

燕市では、乳幼児や障がいのある人など、配慮が必要な人たちにとって「優しい避難所とは？」という視点で考える、「あそびのフォーラム」と「まなびのフォーラム」を2月18日、25日に開催します。本フォーラムでは、誰もが安心して避難所を利用できるように、避難所の設営や運営にあたり“大切な視点”について、工作や遊び、ワークショップを通して考えます。また、新潟医療福祉大学の学生にワークショップ等に参加してもらいながら、災害時の要配慮者について理解や配慮を深めます。

【「つながる防災プロジェクト 2022-2023」の概要】

1. あそびのフォーラム

- (1) 日時：2月18日（土）午後1時30分～2時30分
- (2) 参加方法：「Zoom」によるオンライン形式
- (3) 内容：子どもが避難生活でも楽しく過ごせるよう
避難所でも手に入る段ボールやペットボトル
などを使って、工作したり遊んだりします
- (4) 講師：佐藤 路 氏（手づくりおもちゃ作家）
- (5) 定員：100人程度 ※参加無料
- (6) 対象：どなたでも



おもちゃの作りの一例

2. まなびのフォーラム

- (1) 日時：2月25日（土）午後1時30分～午後3時30分（午後1時受付開始）
- (2) 会場：燕市児童研修館「こどもの森」
- (3) 内容：①基調講演 李 仁鉄 氏（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長）
②ワークショップ（配慮が必要な人が安心して避難できる避難所の設営）
- (4) 定員：40人程度 ※参加無料
- (5) 対象：どなたでも

※申込は、市公式ホームページまたは専用アンケートフォーム。

※本事業は、日本 NPO センター主催の「つながる防災プロジェクト」により実施するものです。



申込フォーム

※つながる防災プロジェクト…児童館と損保ジャパン
が一緒になり、全国各地で災害時の「要配慮者を包摂
した防災・減災」に取り組むプロジェクト。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 子育て支援課：大坂
電話：0256-77-8225（直通）
総務部 防災課：河合